

大館の歴史散歩

市内の遺跡を
訪ねて ③

釈迦内地域の遺跡

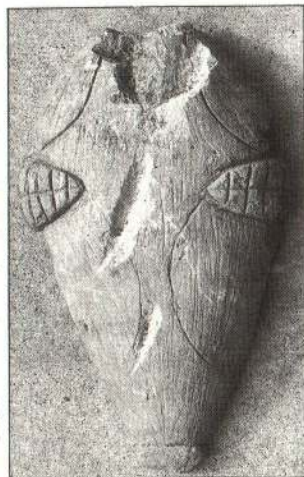
釈迦内地域の遺跡は、地域を貫流している下内川と乱川の流域にみられます。この地域には、一万五千年から二万年ほど前の松木高館平遺跡をはじめとして、早くから人々が住みついていたと考えられます。今回の遺跡詳細分布調査では、新たに確認できた遺跡八カ所を含め、全部で十七カ所の遺跡が確認できました。新たに確認できた「釈迦池遺跡」、「狼穴遺跡」、「中台Ⅰ・Ⅱ遺跡」などは、広大な面積を有しています。

また、堅穴住居跡と推定される遺構とともに、縄文後期から弥生時代にかけて一般的な葬制として続いた土壇や配石土壇も多く点在し、大規模な集落跡としてこの遺跡の重要性が確認されました。

狼穴遺跡は、国道7号から商人留集落へ向かってすぐの左側台地縁辺にあります。この遺跡からは、縄文前期の土器片のほか東北北部地方の縄文前期遺跡に特徴的にみられる岩偶が出土しています。出土した岩偶は凝灰岩に彫ったもので、海獣を形どったと思われる、北方文化の影響を受けたものと考えられています。そのほかに土師器や須恵器なども出土していて、縄文前期から平安時代にかけての複合遺跡と考えられます。

狼穴遺跡から約一キロ南には中台Ⅰ・Ⅱ遺跡があります。主に土師器が出土していて平安時代の遺跡と推定されます。

釈迦内地域は、商人留集落の北にある釈迦池（人工池）に、城ヶ森から舌状に突出した六つの台地が接する所にあります。そこからは、縄文から弥生時代にかけての土器片が数多く採取され



▶狼穴遺跡出土の岩偶（商人留田中慶助さん発見 長さ24センチ）

釈迦内地域は、遺跡

私の本棚

中央図書館新着図書

『スポーツ部活はいま』

城丸章夫・水内宏 編 青木書店

少年たちの「心」と「体」の発達に貢献する学校での部活動は今どうなっているのか……。オーバートレーニングによる体の不調。学校での長時間にわたる拘束での地域社会とのかかわりの

薄れ。しごきや体罰の横行。勝敗のみにこだわる過熱とも思える部活動の実態を取り上げ、部活動はどうあるべきかを考えさせてくれる。

◇苦い蜜（澤地久枝）◇ワルシャワの燕たち（五木寛之）◇耳納山交歓（村田喜代子）◇跡なき庭に（木崎さと子）◇光堂（赤江瀑）◇卑弥呼伝説（井沢元彦）◇木もれ日の病棟から（宮内美沙子）◇ブラウン管の映画館（和田誠）◇唐九郎まんげ鏡（岸宏子）ほか

◇図書館探検シリーズ・第2期（リブリオ出版）◇イワナの銀平山へかえる（村田千春）◇三国志絵巻[全12巻]（岩崎書店）ほか

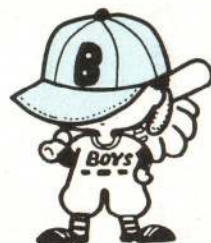
7月のテーマ関連図書コーナー

『モーツァルト』

親子読み聞かせ会

毎月第1金曜日 午後2時30分から

中央図書館の休館日 7月21日、25日



のなかに中世の城館跡が多いことから、政治的、軍事的にも重要な地域であったことが伺えます。例えば、沼館氏の居館跡と伝えられている沼館遺跡、郷村史略に「秋田実季の臣、工藤信久と云者居す」と記されている松木高館遺跡や、同じく「母衣飾りの御所と云、昔浅利家の女性居す」と記されていて、現在釈迦内神明社のある釈迦内館遺跡などがあります。

市役所史跡探訪会

クイズ 広報おおだてがヒント

- ▽問題
- ①7月1日設置の秋田短期大学誘致準備室に配置した職員は何人？
 - ②7月26日から始まる対話の集いの名称は？
 - ③3人目以降の乳・幼児の保育料、幼稚園授業料を軽減・免除するすこやか子育て支援事業がスタートしたのはいつから？
 - ④海獣を形どったと思われる狼穴遺跡から出土したのはなに？
- ▽応募方法
- ハガキに住所・氏名・性別・年齢・答え（例）
- ①—②—を明記してご応募ください。

- 余白には、ご近所での話題などなを書いて結構です。
- ▽締め切り
- 7月25日（木）当日消印有効
- ▽応募先
- 〒017 大館市宇中城20番地
- 広報おおだてがクイズ係
- ※全問正解者の中から、抽選で5人に記念品をお贈りします。
- ▽6月16日号の答え
- ①約3万平方メートル
 - ②リケツチア
 - ③80品種
- ▽6月16日号の当選者
- ・工藤セイさん（御成町2丁目）
 - ・阿部ミツエさん（松峰）
 - ・佐藤美枝子さん（清水5丁目）
 - ・桜井カツさん（下代野）
 - ・石原ミエ子さん（芦田子）
- ※応募総数88、そのうち全問正解者は77人でした。